



大石小 Times



薬物乱用防止教室を行いました

9日(火)、5・6年生を対象に薬物乱用防止教室が行われました。春江坂井ライオンズクラブの坪川さんが講師としてお話をしてくださいました。薬物と呼ばれるものの中には、医薬品なども含まれているが、量や飲み方を誤ると危険なこと、たばこやアルコールなどでも自分自身をコントロールできなくなるほど摂取すると、体を壊してしまうこと、そして違法薬物は持っていることも売買することも処罰の対象となることを教えていただきました。そしていずれも依存性や中毒性があることがわかりました。私たちの周りには、あの手この手で誘ってくる人がいたり、うまく加工されていて気付かぬうちに摂取してしまったりすることがあることも勉強しました。若者の大麻事件や医薬品の過剰摂取などが急増しているのです、将来にわたってしっかり覚えてほしい内容でした。とてもいい学習ができました。11日の福井新聞には、本校での学習会の様子が掲載されました。



9日(火)、5・6年生を対象に薬物乱用防止教室が行われました。春江坂井ライオンズクラブの坪川さんが講師としてお話をしてくださいました。薬物と呼ばれるものの中には、医薬品なども含まれているが、量や飲み方を誤ると危険なこと、たばこやアルコールなどでも自分自身をコントロールできなくなるほど摂取すると、体を壊してしまうこと、そして違法薬物は持っていることも売買することも処罰の対象となることを教えていただきました。そしていずれも依存性や中毒性があることがわかりました。私たちの周りには、あの手この手で誘ってくる人がいたり、うまく加工されていて気付かぬうちに摂取してしまったりすることがあることも勉強しました。若者の大麻事件や医薬品の過剰摂取などが急増しているのです、将来にわたってしっかり覚えてほしい内容でした。とてもいい学習ができました。11日の福井新聞には、本校での学習会の様子が掲載されました。

ひまわり教室がありました

10日(水)1・2年生、3・4年生のひまわり教室があり、坂井署の方からお話を聞きました。1・2年生のテーマは「非行防止」。どんなものが犯罪となるのか、犯罪に巻き込まれないためにどう気をつけたらよいか聞きました。3・4年生のテーマは「情報モラル」。文字言語は誤解を生む可能性が高いことを動画などからわかりやすく学ぶことができました。



出前授業でふるさとについて学びました

12日(金)、まち協の方による3年生のふるさと出前授業がありました。今年も銅鐸のレプリカや大きな鹿の置物を、子どもたちのために学校まで運んでくださって、間近で見せてくださいました。井向の田んぼで銅鐸が発見された実話、十郷用水を導いた鹿の伝説を詳しく教えていただきました。

なぜゆりの里公園に巨大な白い鹿とパイプラインを模したトンネルがあるかを知ることができました。出土した銅鐸には絵が描かれていて、とても貴重な遺産であること、用水によって生活が豊かになったこと、鹿は神の遣いとされてきたことなど、とても詳しいお話も聞きました。次回は、「春江」「大石」の地名の由来をお聞きする予定です。ふるさとについてしっかり学習できました。

